



茨城県立水戸桜ノ牧高等学校
国際教育部
令和元年9月27日発行

令和元年度オーストラリア短期留学は、7月28日(日)～8月7日(水)の11日間でした。選抜試験に合格した生徒20名は、オーストラリア・シドニー郊外のご家庭に7日間ホームステイをしながら、シドニー郊外のペンリス・クリスチャン・スクールで4日間学びました。オーストラリアの文化を学び、英語力を向上させ、オーストラリアの人々と友情を育むことができた充実した短期留学になったと思います。今回は、生徒の感想文と数枚の写真を掲載させていただきます。

「オーストラリアで過ごした日々」 1年3組 伊藤 大介

オーストラリアに短期留学をして、私は何よりその違いに驚きました。人種、言語、国土、気候、文化、特に私が違うと思ったのは、人との接し方です。日本人でも、人に会ったらあいさつをするのは当然というより礼儀ですが、オーストラリアでは、人に会うとハグをしていました。私もオーストラリアの学校で、初めて会った男の子にハグをされて驚きました。オーストラリアで多くの人々がそれをしているのを見て私は率直にとっても驚きました。

私は将来、航空関連の職に就きたいと考えています。そのため私はこの留学を夢に向かってのワンステップだと思って志望しました。家族という心の支えを断ち切って臨んだ約二週間、友達や先輩や先生方に助けられ、何より、私を迎えてくれたホストファミリーに助けられてなんとか過ごすことができました。今回この留学を経験して夢が叶うかどうかは分かりませんが、叶えようという活力は湧いてきました。もし、私が航空職に就くという夢を叶えた暁には、もう一度オーストラリアのホストファミリーに会いに行き、お礼の気持ちを伝えたいです。



授業風景



全員で記念撮影



チャペルにて



シドニー大学にて

